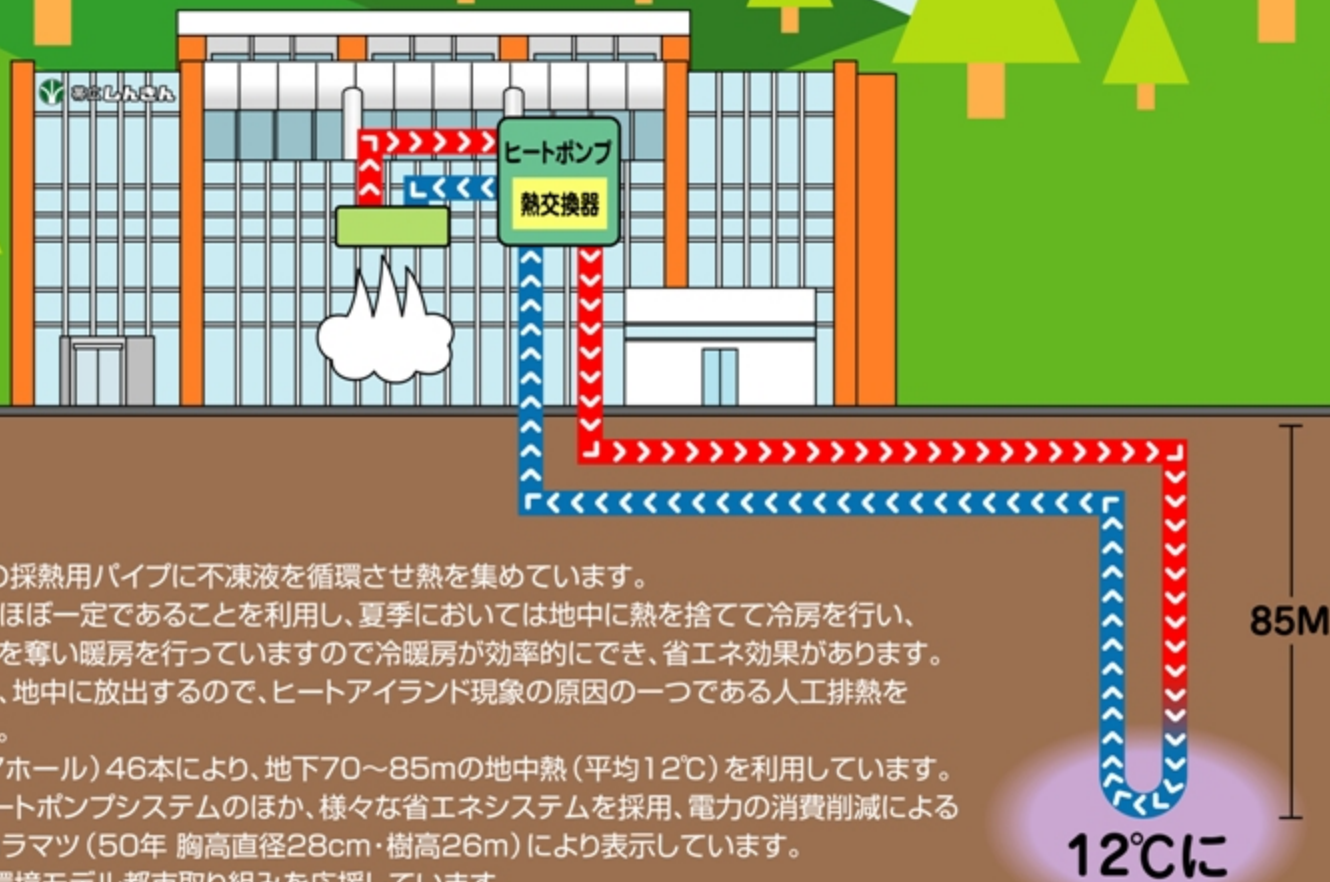


地中熱利用ヒートポンプのしくみ

地中熱ヒートポンプ 冷暖房システム

中央支店は、地中の熱を使って暖房・冷房を行っています。
自然のエネルギー（地中熱）を使うことで、省エネルギーで
環境に優しいシステムです。



- ★地中井（ボアホール）の中の採熱用パイプに不凍液を循環させ熱を集めています。
- ★地下の温度が一年を通してほぼ一定であることを利用し、夏季においては地中に熱を捨てて冷房を行い、冬季においては地中から熱を奪い暖房を行っていますので冷暖房が効率的にでき、省エネ効果があります。
- ★冷房の排熱を外気ではなく、地中に放出するので、ヒートアイランド現象の原因の一つである人工排熱を抑える効果も期待できます。
- ★中央支店では、地中井（ボアホール）46本により、地下70～85mの地中熱（平均12℃）を利用しています。
- ★中央支店は、地中熱利用ヒートポンプシステムのほか、様々な省エネシステムを採用、電力の消費削減による前月のCO₂の削減効果をカラマツ（50年 胸高直径28cm・樹高26m）により表示しています。
- ★帯広しんきんは、帯広市の環境モデル都市取り組みを応援しています。